

新たな「京都市動物園」（中間報告）の周知・  
「動物園の魅力発信強化事業」の報告について

<冊子の発行>

- 「京都市動物園の魅力紹介冊子」（8月発行）  
新たな「京都市動物園構想（中間報告）」に掲げる  
5つの柱に沿って、絶滅の危機にある動物の保全の  
取組や霊長類をはじめとした動物の研究の取組などを  
紹介しています。



<イベントへのブース出展>

「左京区民ふれあいまつり2019」

7月28日（日），京都市勧業館みやこめッセ（京都市左京区岡崎成勝寺町）



左京区をあげて実施される年1回の大規模なお祭りイベントに参加させてもらいました。イベント全体で8千人の来館者。動物園は毛皮と骨格標本に触れるコーナー、動物クイズなどを実施、ブースには300人以上の人が訪れ、大いに盛り上がりました。

## 「京都駅前広場（ホテルグランヴィア京都前）」

8月25日（日）



観光客が多い京都駅でのブース出展です。毛皮と骨格標本のコーナー、動物クイズを実施するとともに、ツシマヤマネコ「サクラ」の着ぐるみにも登場してもらいました。国内観光者だけでなく外国人旅行者がたくさんブースを訪れ、普段アプローチが難しい層に動物園のPRが出来ました。およそ700人の人が訪れました。

## 「植物園との連携展示」 京都府立植物園

8月31日（土）～9月8日（日）



第25回 ICOM（国際博物館会議）京都大会2019に関連して植物園で行われた「京都の稀少植物展」の一角を借りて動物園からもポスター展示などを行いました。週末は職員も出張して、毛皮と骨格標本のコーナーを設け、植物園に来られたお客様と積極的に交流しました。

## 「第29回醍醐ふれあいプラザ」

9月15日（日） 折戸公園（京都市伏見区醍醐折戸町）



こちらも左京区民ふれあい祭りと同様、醍醐地区で年1回行われる地域の一大イベントです。当日はとても暑い中、親子連れを中心にたくさんの方が来ていただきました。子どもたちは毛皮と骨格標本に興味津々で、動物についてたくさんの方の話を学んでもらえました。

## &lt;植物園との連携シンポジウムの開催&gt;

9月8日（日） 京都府立京都学・歴彩館 大ホール  
府立植物園との連携シンポジウム「いのちをつなぎ、いのちが輝く動物園・植物園になるために」を開催しました。  
333人の方にお越しいただきました。



内容：

- (1) 基調講演「ゴリラからの提言—動物の世界をもっと楽しむために」  
講演者：山極 壽一（京都大学総長）
- (2) 京都市動物園，京都府立植物園の各取組紹介
- (3) パネルディスカッション「生物多様性保全について動物園と植物園は何ができるか」

コーディネーター：湯本 貴和（京都大学霊長類研究所教授・所長）

パネリスト：池田 泰子（嵯峨美術大学教授），坂本英房（京都市動物園副園長），瀬戸口 浩彰（京都大学大学院地球環境学堂／京都大学大学院人間・環境学研究科教授（両任）），西原 昭二郎（京都府立植物園副園長），山極 壽一（京都大学総長）



## &lt;今後のブース出展の予定&gt;

- 11月 3日（日） 「あすのkyoto・地域創生フェスタ」（京都府立植物園）
- 11月16日（土） 「京（みやこ）の「わ！」まつり」（みやこめっせ）
- 11月24日（日） 「上京のこどもまつり2019」（二条城北小学校）

<観光雑誌への広告・記事掲載，SNSの活用>

○ 「ENJOY KYOTO」

市内のホテル等で配布される，主に外国人観光客を対象とした英語のフリーペーパーに広告掲載。

掲載月：7月号，9月号，11月号，1月号，3月号



○ 「京都コンシェルジュ」

ホテル設置型観光雑誌（日本語英語併記）に広告掲載。

掲載号：秋冬号（本年9月から来年2月）



○ SNSを通じた情報発信強化

本年9月に動物園についての紹介記事をブログ及びSNSを通じて発信を行う予定です。

<「京都市動物園みんながつくるワークブック」の発行>



小学生を対象に，園内を回りながら種の保存や生物多様性について考え，自らの手で完成させる冊子で，イラストや写真を多く使い動物園での取組等を分かりやすく紹介しています。なお，この冊子は動物園の提案型サポーターである（株）大垣書店に企画編集・発行を御支援いただきました。

<ラジオ出演>

KBSラジオの番組『チキチキ・遠藤Nami乗りジョニー』に坂本副園長が4回出演し，『教えて！僕の私の動物教室』のコーナーにて，動物園の紹介やリスナーからの動物相談にお答えしました。

<メディアへの積極的な情報提供>

頻繁に広報発表を行い，新聞などのメディアへの積極的な情報提供に務めています（以下，令和元年度の実績（4月1日から9月16日現在まで））。

- ・ 広報発表の件数 39件

文化・芸術カテゴリーの広報発表数が88件のため，およそ半分を動物園が占めています。

- ・ 新聞記事掲載 48件

主要新聞社（朝日，京都，産経，毎日，読売）の掲載実績です。